



平成 21 年 10 月 28 日

各 位

会 社 名 新光電気工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 黒 岩 護
 コード番号 6967 東証第 1 部
 問合せ先 経営企画室長 清 野 貴 博
 Ⅱ (026) 283-1000 (代)

当社の親会社 富士通株式会社
 代表者名 代表取締役会長 間 塚 道 義
 兼 社長
 コード番号 6702 東証、大証、名証各第 1 部

業績予想の修正に関するお知らせ

業績予想の修正につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 21 年 9 月 30 日)

(1) 連 結

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 7 月 30 日発表)	59,300	2,200	2,100	1,100
今 回 修 正 (B)	59,045	1,919	1,042	532
増 減 額 (B-A)	△ 255	△ 281	△ 1,058	△ 568
増 減 率 (%)	△ 0.4	△ 12.8	△ 50.4	△ 51.6
(ご参考) 前期第 2 四半期実績 (平成 21 年 3 月期第 2 四半期)	95,070	5,950	7,960	3,255

(2) 単 独

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 7 月 30 日発表)	57,600	2,100	2,200	1,200
今 回 修 正 (B)	57,272	1,656	984	564
増 減 額 (B-A)	△ 328	△ 444	△ 1,216	△ 636
増 減 率 (%)	△ 0.6	△ 21.1	△ 55.3	△ 53.0

2. 平成 22 年 3 月期通期業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

(1) 連 結

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 7 月 30 日発表)	133,600	7,300	7,200	3,900
今 回 修 正 予 想 (B)	130,800	4,300	3,400	1,700
増 減 額 (B-A)	△ 2,800	△ 3,000	△ 3,800	△ 2,200
増 減 率 (%)	△ 2.1	△ 41.1	△ 52.8	△ 56.4
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 21 年 3 月期)	140,510	△ 6,823	△ 6,961	△ 6,042

(2) 単 独

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A) (平成 21 年 7 月 30 日発表)	130,000	7,000	7,000	3,800
今 回 修 正 予 想 (B)	127,100	3,800	3,100	1,600
増 減 額 (B-A)	△ 2,900	△ 3,200	△ 3,900	△ 2,200
増 減 率 (%)	△ 2.2	△ 45.7	△ 55.7	△ 57.9
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 21 年 3 月期)	136,336	△ 7,177	△ 6,850	△ 5,782

3. 修正の理由

半導体市場は、極端な在庫・生産調整局面からは脱しつつあるものの、企業における I T 関連投資の抑制基調や雇用・所得環境悪化に伴う個人消費の低迷が長期化していることなどを背景として、依然として先行き不透明な厳しい状況が継続しております。

当社におきましては、海外向けを中心として受注は前回予想並みで回復傾向を示したものの、第 2 四半期末にかけて円高・ドル安が一段と加速し、また、今後も円高基調で推移することも見込まれ、特に収益面におきまして大きく影響を受ける状況となりました。

このような状況をふまえ、連結・単独ともに、平成 21 年 7 月 30 日に発表いたしました平成 22 年 3 月期第 2 四半期累計期間および通期の業績予想数値を修正いたします。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上